

建替計画の方向性

計画概要	○高層棟を団地中央付近に配置し、周辺街区への負荷に配慮した配置計画に努める。 ○既存の桜、広場、石積みを可能な限り残し、良好なまちなみの形成を図る。 ○自治会形成区を継承し、コミュニティを継続することで互いに見守り支え合う環境形成を行う。 ○世帯構成の動向などに対応した複数の住戸タイプの供給を行うことにより、地域コミュニティの活性化を図る。 ○各区の高層棟から着手することで、仮移転戸数を可能な限り減らし、入居者負担を軽減する。 ○将来活用地を創出し、地域の課題を踏まえた活用を図る。 ○新設公園を整備する。				
事業 スケジュール	全体事業期間　：15 年程度 第 1 期事業として平成 25 年度に 61 棟の解体・新築工事に着手予定。 その後は仮移転先や国費等の予算の確保に努めながら、建設年度が古い住棟が多い区から順次建替事業に着手予定。	建設住棟数 / 戸数	23棟 / 約 1,500 戸	新設公園	街区公園　約 5,600 m ²
		構造 / 階数	鉄筋コンクリート造 / 6 ～ 14 階	将来活用地	A：約 4,000 m ² B：約 1,600 m ²

